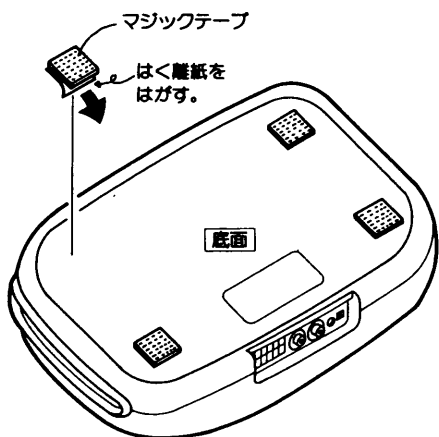


# 取付説明書 (CS-DA111)

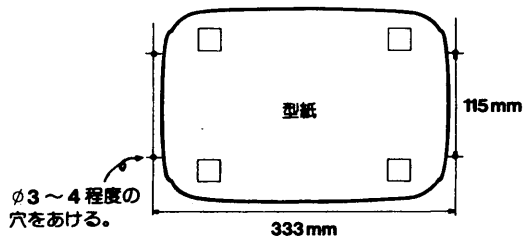
— 作業中のショート事故防止のため、  
バッテリーのマイナス ⊖ 側を外して

## 1 梱包箱の型紙を使ってマジックテープをスピーカー底面に張る



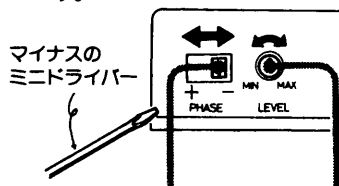
・マジックテープは、必ず4か所張ってください。

## 2 梱包箱の型紙を使って取り付け用のネジ穴をあける



## 3 コードを接続し、フェーズとレベルを調節する

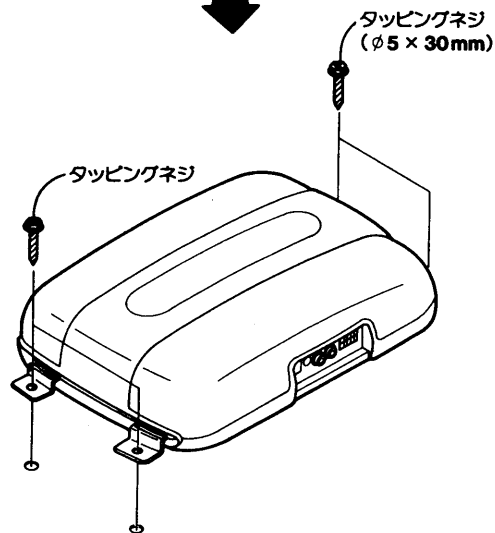
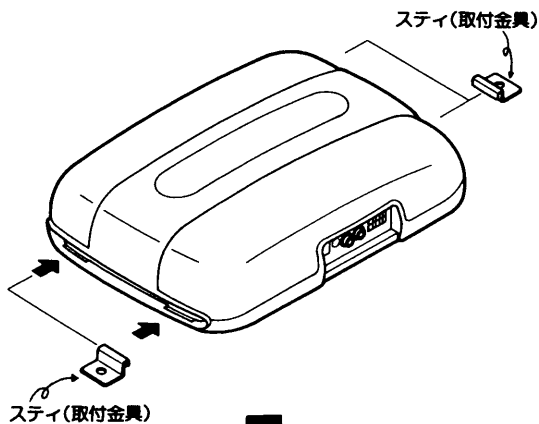
→裏面の「接続のしかた」の項を参照してください。  
・低音の多い音楽 CD 等をテスト再生し調節します。



リアおよびフロントスピーカーと一緒に鳴らしたとき、低音が豊かに聞こえる方に切替える。

リアおよびフロントスピーカーと、同じ音量で聞こえるように調節する。

## 4 スピーカーの側面の溝にスティを差し込みネジ止めする



(注) ・必ず4か所をネジで固定してください。

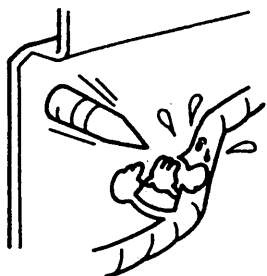
### ご注意

- 振動や急ブレーキなどで外れる恐れがありますので、マジックテープのみでの取り付けはしないでください。

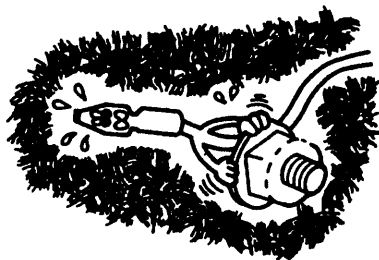
必ず  
おいてください。—

# JVC

ワンポイント



・穴をあけるときは裏側に  
何も無いことを確認する。



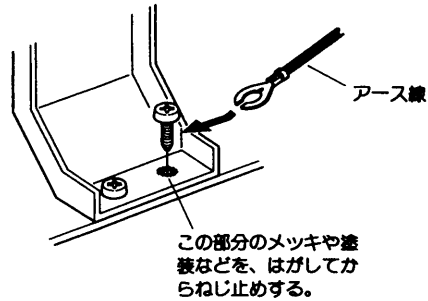
・ワイヤーをはさみ込んで締付  
けないこと。  
座席の下に通すときは、シート  
の移動ではさみ込まれないこと。



## 接続上のご注意

### ■ アース線の接続について

本機は、大音量時には大きな電流を必要とします。アース線を接続する車体の金属部のメッキ、塗装等を、はがしてからねじ止めしてください。電流が流れにくいと音質の悪化、または電源が入らない、音が途切れるなどの原因となります。このようなときは、アース線の状態を再確認してください。それでも直らないときは、アース線を接続する場所を変えてください。

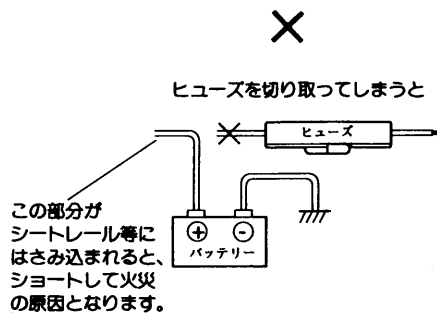
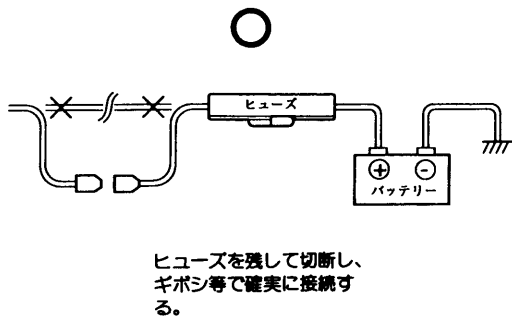


### ■ バッテリー以外(アクセサリまたはメモリー電源)から電源をとると

大音量となったとき、カーレシーバーの照明が暗くなったりヒューズが切れる原因となります。バッテリーのプラス ⊕ 端子以外には電源コードを接続しないでください。

### ■ 電源コードの長さを調整するときは

バッテリーのすぐ後にヒューズがくるように切断してください。



### 接続が終わったら

- 外しておいたバッテリーのマイナス ⊖ 端子を元のように接続し、ブレーキランプやホーン、ウinkerなどの電装品が正しく動作するかお確かめください。

### ご注意

- ACC. ライン(電源)のない車両には、リモート出力(DC12V)のあるカーレシーバー以外、接続することはできません。